

泌尿器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腹腔鏡下前立腺全摘除術施行患者における QOL に関する後ろ向き研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 篠原 信雄（泌尿器科・教授）

[研究の目的] 前立腺全摘除術（腹腔鏡手術及びロボット支援手術）を行った患者さんに対して実施された健康関連 QOL アンケート調査票を用いて、手術前後の患者さん自身が感じている健康に関する様々な不安や問題点などを分析し、術後の看護や診療に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2008 年 4 月から 2017 年 4 月までの間に当科で前立腺全摘除術（腹腔鏡手術及びロボット支援手術）を受けている方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：最長 2020 年 4 月までのデータを使用させていただきます。

①診断名、年齢、臨床病期（TNM 分類、D'Amigo 分類）、血液検査（PSA 値）

②手術時間、術式（リンパ節郭清の有無、神経温存の有無）

③病理結果

④健康関連 QOL アンケート調査票（※日常診療で術前、術後 1、3、6、12、24、36 カ月時に実施されているアンケート）

⑤予後（再発の有無、再発の際は転移部位）

[研究実施期間] 実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 大澤 崇宏

電話 011-716-1161 (内線 5949) FAX 011-706-7853